

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	週2回、曜日を決めて入浴しているが、行事等で入浴できない日があったり、皮膚科にかかっている方を優先してしまい入浴回数が少なくなってしまう利用者がある。その事を不満に思っている利用者もいる。	無理強いはしないよう配慮し、体調不良の方以外は、基本的に週2回は入浴できるようにする。	フロアーにあるカレンダーに、入浴した方の部屋番号を記入しわかりやすくする。入浴の無い日や行事等前もってわかっている予定も、同じカレンダーへ記録しておく。	6ヶ月
2	47	身体に痒み、湿疹がある利用者が数名いて、塗り薬と飲み薬を服用している。	痒み、湿疹無く、元気に快適に生活できるようにする。	塗り薬を塗る時間を決め、シャワー浴か清拭をし、清潔にしてから薬を塗る。	6ヶ月
3	49	サービス計画書に入っている利用者は、日課として戸外を散歩しているが、そうでない利用者は、散歩が好きでも戸外に出る事が少なく、また、天気の悪い日や職員の都合で散歩に行けない事がある。	散歩を希望する利用者には、本人の希望が叶うように支援する。	体操時に戸外へ散歩に行くだけでなく、職員が3人いる時は、希望者には一人が付き添い、散歩を楽しんでもらう。また、天気の悪い日は館内を散歩してもらう。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。